

6 学校の場所を知ろう

指導者 ()

学 習 活 動	時間	・留意点 ○教材例
前時の復習 ・「誰ですか」とTが問いかけ、Sが答える。 ・分からない時は「分からない」と言うことを復習し、Sが質問してTが答える会話をする。	5分	○前時で使用した写真や絵カードなど
<input type="checkbox"/> ①教室等の名前が分かる T：(学校の写真等を示し) ここは学校です。 がっこう (ゆっくり言う)。 S：がっこう。 T：(Sが分かりそうな場所を選んで写真を指し) いっしょに行きましょう (と手招きをして誘う)。 ・「ここは廊下です」や「ここは図書室です」など、その場所で名前を知る。その際、教室配置図があればSが印を付けるようにするのもよい。 ・担当の教職員がいる教室等では、挨拶をする。 S：こんにちは。わたしはカルロスです。	20分	・実際に学校を巡る。その際写真を撮っておくと復習のとき役立つ。 ○「こどもの日本語ライブラリ」→指導計画例→高・会話編10「学校めぐり」絵カード『にほんごをまなぼう がっこう』 ○「みえこさんのにほんご」P32 ○『にほんごをまなぼう』P36、37
<input type="checkbox"/> ②「どこですか」が分かる T：トイレはどこですか (指であちこち指し、探している様子を表す)。どこですか? (と何度も言い、キョロキョロと探すそぶりをする) S：(指を指す) T：そうですね。 廊下はどこですか (言葉が分からない様子だったら、写真等を見せる)。 S：(指を指す)	5分	・前の活動と合わせて行ってもよい。 ・「どこですか?」と分からない様子で、探すジェスチャーをオーバーにしながら、少し「どこ」を強めに言う。何度か「どこですか」を聞かせることで、意味を理解できるようにする。
<input type="checkbox"/> ③「ここ」「そこ」「あそこ」を言う ・鉛筆、ノートなどを教室内のあちこちに置き、Tが「～はどこですか」と聞く。Sが指を指したら、位置に合わせて、Tが「ここ」「そこ」「あそこ」と言う。 ・「ここ、そこ、あそこ」と指さしながら、リズムカルに言い、場所と言葉が一致するようにする。 ・既習の語を使って「～はどこですか」と問いかけ、答える会話をする。	10分	○『日本語学級1』P58、59 ・Sに近い所を「ここ」、少し離れた所を「そこ」、遠いところを「あそこ」と示す。
本時の振り返り ・本時で学習した語彙や表現を復習する (写真等を見て言葉を言う「どこですか」に答えるなど)。	5分	○本時で使用した写真や絵カードなど

メモ